

2018年11月6日

株式会社セゾン情報システムズ

メディカル・データ・ビジョン社の病院向けサービス 「CADA-BOX」が、 医療機関とのデータ連携基盤として「DataSpider」を採用 ～医療機関ごとに異なるデータフォーマットに対応する際の開発工数を削減～

株式会社セゾン情報システムズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：内田 和弘、以下「セゾン情報システムズ」）は、メディカル・データ・ビジョン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：岩崎 博之、以下「メディカル・データ・ビジョン」）の提供する病院向けサービス「CADA-BOX」において、健診結果などのデータを医療機関から収集するデータ連携基盤として、データ連携ミドルウェア「DataSpider Servista」（以下、DataSpider）が採用されましたことを発表いたします。

医療機関ごとに異なるデータフォーマットに個別対応する作業工数とコストの課題を、GUI上での操作のみで簡単に開発できるDataSpiderの採用により解決しました。これにより、運用を行う事業部門によるデータ連携処理の作成が可能となり、迅速な事業展開を支える仕組みを実現しました。

■ 「CADA-BOX」の機能拡張において課題となった、医療機関ごとに異なるデータフォーマットへの対応
メディカル・データ・ビジョンは、医療機関向けの経営支援分析システムの導入や、医療機関や製薬会社向けの医療データや医薬品データの利活用サービスを提供しています。日本最大級の質と量を誇る診療データベースを保有し、医療ビッグデータの収集と活用で日本を代表する存在です。

メディカル・データ・ビジョンの提供する「CADA-BOX」は、患者様がタブレットやスマートフォンで、電子カルテの情報や健康診断の結果などの診断情報を閲覧できるサービスです。サービスの提供にあたっては、各病院が保有する電子カルテや健康診断の結果を取り込む機能が必要となります。しかし、電子カルテのデータにはSSMIX2と呼ばれる統一された出力フォーマットがあったものの、健康診断のデータには統一されたフォーマットが無いため、各病院の健診システムからExcelやCSV形式などで出力されるデータを、CADA-BOX側で対応するデータフォーマットに変換して読み込む必要がありました。

CADA-BOXは多数の医療機関で利用されることを想定したサービスであり、その都度、開発部門でシステム開発を行って、異なるデータフォーマットへの対応をすることは、作業工数の問題だけでなく、医療機関へのビジネスの展開が遅れることも意味しました。そこで、この問題をどう解決するかが、メディカル・データ・ビジョンのスピーディーな事業展開において課題となりました。

■ 「DataSpider」により、事業部門側だけで素早く対応が出来る仕組みを実現

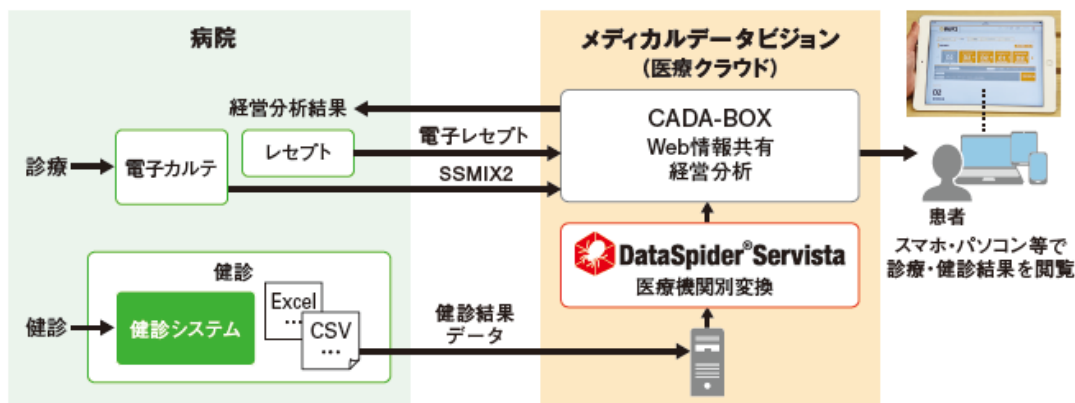
そこで、医療機関ごとに個別対応が必要なデータを変換し取り込む処理を、運用を行う事業部門だけで開発できる仕組みを実現することで、開発部門による個別対応が不要となり、医療機関への迅速なサービス導入が可能となる体制を整えました。

データ連携ミドルウェア「DataSpider」では、GUI上の操作のみでプログラムコードを書く必要がないため、事業部門側だけで異なるデータフォーマットの連携処理を作成することができました。また、

DataSpider は多くのアプリケーションやデータ形式との連携にも対応しているため、今後、各医療機関から連携される様々な形式のデータを取り込む際にも、問題なく対応できることも期待できます。

各医療機関に対しては、契約した病院ごとに専用の領域をクラウド上に用意、健診結果データを各医療機関側から CADA-BOX にアップロードし、データ利用に同意した患者のデータのみを DataSpider により変換する仕組みを実現しています。

CADA-BOX サービス機能拡張(健診結果データ収集)概要



■データ活用ビジネスにおける問題を解消するデータ連携基盤として、さらなる活用も検討

製品選定から本稼働まではわずか2カ月余り、開発部門のリソースが空いたタイミングで開発を行っただけで、テストも含め1人月もかからずに短期間でサービスの実装が完了するなど、DataSpiderはCADA-BOX機能拡張の早期稼働にも貢献しました。

メディカル・データ・ビジョンではこの実績を踏まえ、CADA-BOX以外のデータ連携が必要な他の業務やサービスだけでなく、手書きの問診票の電子化などOCRの活用や、RPAでのデータ投入やマスターとの突合など、自動化による業務効率化の手段としてもDataSpiderの活用を検討しています。

■「DataSpider Servista」について

(製品詳細 URL : <https://www.hulft.com/software/dataspider>)

「DataSpider Servista」は、国内外累積導入社数 3000 社以上 (2018 年 6 月末現在)、5 年連続顧客満足度 No. 1 (※) のデータ連携ミドルウェアです。洗練された GUI 開発環境を提供することで、コーディングを必要とせず、すばやく簡単に「つなぐ」ことができます。クラウドやオンプレミス、ERP システム、データベース上の様々なタイプのデータを手軽に接続できるアダプタを介して、データ連携の自動化と業務の効率化を支援します。

※ 2018 年 6 月 (日経 BP コンサルティング調べ EAI ソフトウェア)

■株式会社セゾン情報システムズ について

本社 : 〒107-0052 東京都港区赤坂 1-8-1 赤坂インターシティ AIR 19F

設立 : 1970 年 9 月 1 日

代表者 : 内田 和弘 (代表取締役社長)

資本金 : 13 億 67 百万円

事業内容 : Fintech プラットフォーム事業、流通 IT サービス事業、HULFT 事業

証券コード : 9640 (東京証券取引所 JASDAQ スタンダード市場)

URL : <http://home.saison.co.jp/>

■株式会社アプレッソについて

本社：〒107-0052 東京都港区赤坂 1-8-1 赤坂インターシティ AIR 19F

代表者：小野 和俊（代表取締役社長）

資本金：2億6,700万円

事業内容：ソフトウェアパッケージの開発・サポート事業

URL：<https://www.appresso.com/>

商標関連

- ・「DataSpider」「DataSpider Servista」、その他関連製品名は株式会社アプレッソの登録商標または商標です。
- ・その他の会社名、製品名、サービス名等は、各社の登録商標または商標です。

<報道関係者様からのお問い合わせ先>

株式会社セゾン情報システムズ

広報担当：豊田・横井

TEL：03-6370-2930

E-mail：kikaku@saison.co.jp

<DataSpider に関するお問い合わせ先>

株式会社セゾン情報システムズ

HULFT 事業部マーケティング部：岡崎

TEL：050-3199-2639

E-mail：info@hulft.com